

2021年度

第67回 全国課題図書 注文書 【教育関係先行販売】

※一般販売は6月上旬からです

いずれか〇して下さい 店売分・客注分・学校採用分

採用校名

注文日 月 日 書店番号 書店名

	出版社	書名	著者	内容解説文	税込価格 (本体価格)	注文数	在庫数
小学校低学年	ひさかたチャイルド	あなふさぎのジグモンタ	富永 まい 作 たかお ゆうこ 絵	好きなことと真摯に向き合う誠実さが、ジグモンタを新たな世界へ導く。服のお直しという作業を通じて、一つのを大切に使い続ける意味とともに、物作りの喜びまでが伝わってくるお話。	1,430 (1,300)		
	文研出版	そのときがくるくる	すすき みえ 作 くすはら 順子 絵	だれにでもきらいなものってあるよね。きみはどう？ほくはあるよ。どうしても食べられないもの。「いまはきらいでも、いつかきっとおいしく食べられるときがくるさ」っておじいちゃんはいうけど、ほんとかなあ。	1,320 (1,200)		
	さ・え・ら書房	みずをくむプリンセス	スーザン・ヴァーデ 文 ピーター・H. レイノルズ 絵	「ねえ、どうしてうちにはみずがないの？」これは、アフリカの、ある水くみ少女の1日。少女の願い——それは、だれもが、いつでも、きれいで安全な水を使えるようになること。	1,650 (1,500)		
	金の星社	どこからきたの？おべんとう	鈴木 まもる 作 絵	おべんとうには卵焼き、アジフライ、ポテトサラダなど、おいしいものがいっぱい！でも、どこから来て、どうやって食べられるようになったのかな。食材の生産現場、流通過程、調理の仕方わかるユニークな食育絵本。	1,430 (1,300)		
小学校中学年	福音館書店	わたしたちのカメムシずかん	鈴木 海花 文 はたこうしろう 絵	カメムシには、いろんな種類がいて、よく見ると、なかなかおもしろい生きもの。岩手県葛巻町にある小学校で、そんなカメムシをみんなでさがして、調べて、「カメムシずかん」まで作ってしまったお話。	1,430 (1,300)		
	講談社	ゆりの木荘の子どもたち	富安 陽子 作 佐竹 美保 絵	春風が吹くある日、だれかが歌う手まり歌を耳にする。ふたりがその歌を口ずさんでみると、突然、子どもになってしまった。それは、77年前の約束のために、「あの子」がサクラさんたちを呼び寄せたからだった…。	1,430 (1,300)		
	徳間書店	ぼくのあいぼうはカモノハシ	ミヒヤエル・エングラール 作 はたさわ ゆうこ 訳	気のやさしい男の子と、ちょっとすましたカモノハシのとほけたやりとりが楽しい、ほのぼのとした冒険物語。	1,540 (1,400)		
	童心社	カラスのいいぶん	嶋田 泰子 著 岡本 順 絵	いちばん身近な鳥、カラス。こみをちらかす、黒くて大きくてこわい…。みんなの「さわわれもの」！？でも、カラスにも、いいたいことがあるみたい。カラスの声に、耳をかたむけてみよう。	1,320 (1,200)		
小学校高学年	ポプラ社	エカシの森と子馬のボンコ	加藤 多一 作 大野 八生 絵	牧場から逃げ、森で暮らす子馬のボンコ。長老の木・エカシ、不思議なカメムシたちとの毎日で少女から大人へ。美しく繊細な物語。	1,760 (1,600)		
	岩波書店	サンドイッチクラブ	長江 優子 作	珠子はダブル塾通いをする小学6年生。ヒカルは強烈な個性をもち、成績もトップクラスで「戦争をなくすためにアメリカ大統領になる」という。家庭環境も性格も異なるふたりの少女が、たがいを受け入れ、世界と向きあっていく姿をさわやかに描く。	1,650 (1,500)		
	フレーベル館	おいで、アラスカ！	アンナ・ウォルツ 作 野坂 悦子 訳	転校してきたスフェンはパーケルをからかうイヤな男の子。だが昔飼っていたアラスカがスフェンの介助犬だとパーケルは知り、取り戻そうとスフェンの家にしのびこむが…。オランダの児童文学賞、銀の石筆賞を受賞。	1,540 (1,400)		
	あかね書房	オランウータンに会いたい	久世 濃子 著	ボルネオ島の深い森の中、孤独にくらすオランウータン。意外と厳しい食生活、命がけの樹上移動、いじめもケンカもない平和な社会、そして「俺は強い」と思うと変身するオス！さあ、一緒にオランウータンの不思議な生活をのぞいてみよう！	1,430 (1,300)		
中学校	くもん出版	with you ウィズ・ユー	濱野 京子 作	中学三年生の悠人は、夜の公園で出会った少女・朱音の秘密を知り、彼女の力になりたいと思うようになるが…。	1,430 (1,300)		
	評論社	アーニャは、きっと来る	マイケル・モーバーゴ 作 佐藤 見果夢 訳	第二次世界大戦中のフランスの山間部。ヒツジ飼いの少年ジョーは、ふとしたことで、ユダヤ人の子ども12人の亡命に手を貸すことになる。ドイツ兵が駐留しているなか、村人全員をまきこんだ大騒動の逃亡劇。さて、その行方は…。	1,540 (1,400)		
	汐文社	牧野富太郎 - 日本植物学の父	清水 洋美 文 里見 和彦 絵	「日本植物学の父」と言われる牧野富太郎の研究にける情熱と生き方、支えたまわりの人物などを紹介。植物のつくりや分類のしくみなど、科学的資料も満載。	1,760 (1,600)		
高等学校	集英社	水を縫う	寺地 はるな 著	いつまでも父親になれない夫と離婚し、必死に生きてきたけれど、息子の清澄は扱いつらくなるばかり。そんな時、母が教えてくれた、子育てに大切な「失敗する権利」とは—「愛の泉」ほか全六章。世の中の〈普通〉を踏み越えていく、清々しい家族小説。	1,760 (1,600)		
	あすなろ書房	兄の名は、ジェシカ	ジョン・ポイン 著 原田 勝 訳	生物学的な性、社会的な性、そして本人が自覚する性的問題を、家族4人の立場から、わかりやすく、誠実に、時にコミカルに描く。	1,650 (1,500)		
	河出書房新社	科学者になりたい君へ	佐藤 勝彦 著	宇宙の果て、生命の謎、コンピュータ…サイエンスに関心を抱き、研究職を目指す人へ、日本の科学研究を牽引した著者がその扉を開く。	1,540 (1,400)		



青少年読書感想文 全国コンクール

【注文時の注意点】
品切れや減冊出荷の場合でも、店売分については注文保留をいたしません。再度ご注文をお願いいたします。

集金袋 枚

ポスター 枚 チラシ 枚